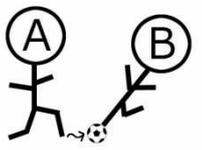
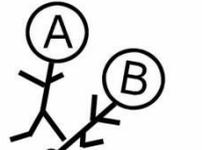
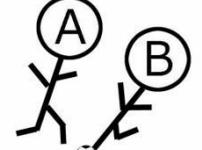


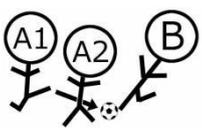
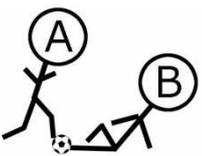
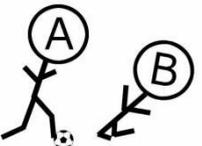
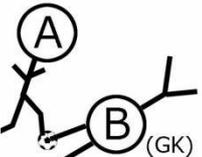
豊川サッカー協会 1種（シニア）ローカルルールの確認事項

【ローカルルール】

- 1 ボールを保持している選手へのスライディングタックルは禁ずる。
- 2 スライディングタックルを行った場合の反則は、次のとおりとする。
 - ① 選手同士の接触が認められる場合は、直接フリーキックとする。
 - ② 選手同士の接触が認められない場合は、間接フリーキックとする。

【解 説】

| No. | 略 図 | 状 況 | 判 定 |
|-----|---|--|--------------------------|
| 1 |  | A がドリブルしているボールが足から少し離れたので、B はボールに対してスライディングで止めた。選手同士の接触なし。 | B のファウル 間接 F K |
| 2 |  | A がドリブルしているボールが足から少し離れたので、B はスライディングで回り込んで止めた。選手同士の接触なし。 | B のファウル 間接 F K |
| 3 |  | 上記(No.1、2)の状況で、選手同士の接触あり。 | B のファウル 直接 F K |
| 4 |  | ルーズボールに対して、双方の選手がスライディングした結果、A が先にボールに触れた。選手同士の接触なし。 | B のファウル 間接 F K |
| 5 | | 上記(No.4)の状況で、選手同士の接触あり。 | B のファウル 直接 F K |
| 6 |  | ルーズボールに対して、A は走って、B はスライディングでチャレンジした。 | B のファウル 間接 F K |

| | | | |
|----|---|--|--------------------------------------|
| 7 |  | A1がシュートしたボールを、Bがスライディングで止めようとした際に、近くにA2がいて危険と判断された。 | Bのファウル 間接FK ※通常ルール適用 |
| 8 |  | Aがドリブルしているボールを、ペナルティエリア内でB(GK)がスライディングで止めた。選手同士の接触なし。 | B(GK)のファウル ペナルティエリア内で 間接FK |
| 9 |  | 上記(No.8)の状況で、選手同士の接触あり。 | B(GK)のファウル 直接FK=PK |
| 10 |  | Bは足を伸ばしてボールをカットしたが、尻はついていない。(結果的に片膝をついてスライディングのような体勢になった。) | Bのファウル 間接FK |
| 11 |  | Bは足を伸ばしてボールをカットしようとしたが、体を支えられず尻をついた。(結果的にスライディングを途中でやめた。) | ノーファウル |
| 12 |  | Aがシュートもしくはパスをしたボールを、Bがスライディングで止めた。 | ノーファウル |
| 13 |  | Bは足を滑らせて尻をついた後、足を伸ばしてAの保持しているボールを止めた。 | ノーファウル |
| 14 |  | Bはスライディングの体勢から、途中でやめた。すべっているが足を伸ばしてない。選手同士の接触なし。 | ノーファウル |
| 15 |  | Aがドリブルしているボールを、ペナルティエリア内でB(GK)が手もしくは体で止めた。 | ノーファウル |

※このローカルルールは、2021年5月1日より適用する。